

たいとる

書き手

Introduction

これは Introduction です .

いんところを書いてね

引用のテスト [@sugoihito]

適当な文章を書く

AI の図

図. 1 はいらすとやからお借りしました

式. 1 はどこかで見たことがある数式である。

$$x^2 + y^2 = 1 \quad (1)$$

References

a



図 1: AI の図

この記事は、 OIT Advent Calendar 2017 の 2 日目の記事です。

前置き

元々 OIT Advent Calendar に弊学の梅田キャンパスを「がっこうたんけんした話」を書くつもりでしたが外が寒くてダメでした。何か記事を書くネタを考えたところ最近 zsh を使い始めたのでそのことを書くことにしました (偶然にも 2 日連続シェルの環境の記事になった)。

dotfiles

最初に貼っておくと dotfiles は以下にあります

[<https://github.com/odanado/dotfiles:embed:cite>]

Docker

また以下のコマンド群をコピペするだけで僕の zsh を試せます！

```
docker run --rm -it odanado/zsh zsh
./install.sh && ./deploy.sh
source ~/.zshenv && source ~/.zshrc
```

動機

周りに影響されて fish を触ってみたところ、デフォルトで入っている auto suggestion 機能がとても便利に感じました。ほぼ何もカスタマイズされてない bash で作業するのは目に見えない時間を失っているようで嫌だったので、bash を辞めることを決意しました。

乗り換える shell を選ぶ上で前から気になっていた zsh と、周りの人が使っている fish で悩みましたが、zsh の方が色々カスタマイズできてネット上に情報が多そうだったので、zsh を選びました。

プラグインマネージャ

まず最初にプラグインマネージャを選びました。Prezto や oh-my-zsh や Antigen などもありましたが、zplug がいいとの情報が多かったので zplug を選択しました。後述しますが実際に使ってみて最高でした

インストールしたプラグイン

zsh-users 系

目についたやつを入れていきました

- zsh-users/zsh-syntax-highlighting
- zsh-users/zsh-completions
- zsh-users/zsh-autosuggestions
- zsh-users/zsh-history-substring-search

peco

peco はリアルタイム grep みたいなコマンドです。GO 言語で実装されていて厳密には zsh のプラグインというわけではないんですが、zplug だとういったものも zplug "peco/peco", as:command, from:gh-r でインストールすることが可能です。この柔軟性が最高だと思いました。

ghq

これまでは ~/git 以下にひたすら git clone したリポジトリを集めてましたが、ghq を使えば管理が楽になります。これも zplug を使って zplug "motemen/ghq", as:command, from:gh-r でインストールできます。

anyframe

peco と連携するためのプラグインです。ほしい関数が用意されているので使うのにキーバインドや alias を設定するだけで使えるようになって便利。

powerline

ターミナルのステータスバー？をカッコよくするやつ。zplug は他人の zsh ファイルを読み込むこともできて、zplug "powerline/powerline", use:"powerline/bindings/zsh/powerline.zsh" でインストール可能です(ほんと最高)。デフォルトの config だとかっこいい三角形を表示するために powerline 用のフォントをインストールする必要があります。しかし三角形を表示するためにフォントをインストールのは大げさだと思い、config で"default_top_theme": "ascii" としています。他にも設定を弄って最終的にこんな表示になりました。
[f:id:odan3240:20171202222956p:plain]

その他設定

ヒストリ

どうやらデフォルトではヒストリを保存しないっぽいので設定しました

```
export HISTFILE=${HOME}/.zsh_history
export HISTSIZE=1000
export SAVEHIST=500000
setopt hist_ignore_all_dups # 同じコマンドをヒストリに保存しない
setopt hist_reduce_blanks # 無駄なスペースを消してヒストリに保存する
setopt share_history # ヒストリを共有
```

ssh-agent 関係

tmux 内でも ssh-agent が使えるように以下の記事の設定をコピペしました

[<https://qiita.com/sonots/items/2d7950a68da0a02ba7e4>:embed:cite]

CI とか

TravisCI と Docker を使って github に push されるたびに、zplug でのプラグインのインストールが成功することと、zshenv 及び zshrc の読み込みが成功することをテストするようにしました。本当はちゃんと動作するところまでテストしたいと思っていましたが方法がわからず、ないよりマシの精神でインストールとロードまでをテストしています。この辺の知識がある方がいれば教えていただきたいです (あと neovim の起動もテストしたい)。

おわりに

bash から zsh に乗り換えてインストールしたプラグインや設定を紹介しました。今回 zsh に乗り換えたことでシェル環境の快適度が増して個人的にとっても満足しています。zsh にはこんな便利なプラグインがあるよ！とかこの設定書くと便利だよ！などの情報をお持ちの方はぜひ教えてください。

ソースコードのテスト

```
import numpy as np  
np.array([1,2,3])
```

```
#include <bits/stdc++.h>  
using namespace std;
```

```
int main() {  
    cout << "Hello" << endl;  
}
```